

共生型新産業創出 コロキウム

2025.04 後期開講！

微細藻類を基点に、これからの産業を提案する講座

本講座では、微細藻類に注目し、環境と調和し共生しながら人々の well-being を叶える「共生型新産業」の創出に資する人材の育成を目指します。分野横断・双方向型の講義を通じて 微細藻類の活用方法や環境や社会に与える影響を検討しながら受講者自らが提案を行い企業等や社会へ発信します。共に受講する社会人と学生が交流し、多面的な視点と知的基盤を身につけた人材が産業界の現場と研究の現場につながるコミュニティとして育まれます。

環境影響を正しく評価できる
科学リテラシー

ビジネスとして成立させる
ビジネスモデル構想力

新たな未来像を描ける
ビジョナリー力

人とつながり連携する
巻き込み力

多様な意味での人々の
幸福・豊かさの追求力

期間 | 2025年4月～2026年3月

場所 | 東京大学 弥生キャンパス

時間 | 木曜5限 16:50-18:35

詳しいスケジュールと内容は裏面へ

講座ウェブサイト

www.one-earth-g.a.u-tokyo.ac.jp/colloquium



講義

俯瞰的な視野と確かな洞察力を得るための、
産学界の多彩な講師陣による講義

part_a 共生型新産業に必要な幅広い視座と洞察力を育む

part_b 微細藻類の活用に取り組む企業の現場からのインプット

ワークショップ

新たな産業のためのアイデア創発・提案

フィールドワーク

国内外の微細藻類活用拠点を訪問・交流

2025年度訪問先 CHITOSE Carbon Capture Central (マレーシア) 等



受講者を募集します

応募期間：2025年4月1日(火)～14日(月) 午前9時

右のQRコードの応募フォームより期間内に申請してください



応募フォーム

● 対象

- ・ 東京大学所属の学部後期課程学生（3・4年生）、
大学院修士課程・博士課程の学生
- ・ 弥生キャンパスで行われる講義に対面で出席できる方
- ・ 2025年度を通じて受講できる見込みの方
- ・ 微細藻類を基点として、環境調和や共生を軸に新たな産業を考え、
興し、率いていくことに対して確かなモチベーションを持つ方

● フォームから回答する項目

- 応募者情報（氏名・所属・学年など）
- 応募動機
- ご自身の研究分野・関心等との関連性と発展性

● 選考方法・結果の通知

書類審査の上、2025年4月16日(水)にメールにて通知予定

《留意事項》

フォームにある「応募・参加規約」を確認、同意のもとご応募ください。

受講者の方は、農学展開科科目 / 研究科共通科目「共生型新産業創出コロキウム・発展編」学部 060700180 / 大学院 3912185 を履修します。

募集説明会

日時：4月10日(木) 16:50～17:50

場所：弥生講堂アネックス 研究棟講義室 & オンライン

オンラインの方は、
右のQRコードから登録してご参加ください。
登録された方にはアーカイブ視聴リンクも送付予定です。



スケジュール

(2025.04 時点予定)

講義や海外フィールドワークを経て、微細藻類を基点とした共生型新産業の提案をつくりあげて発表します

講義・ワークショップ

- 2025.04.24 後期オリエンテーション
- 2025.05.01 星野 孝仁 ちとせグループ 執行役員 Chief BioEngineer
- 2025.05.15 米倉 誠一郎 一橋大学 名誉教授 | デジタルハリウッド大学院 特命教授 |
県立広島大学院経営管理研究科 研究科長 | ソーシャル・イノベーション・スクール 学長 〈社会課題解決・経営学〉
- 2025.05.22 福永 真弓 東京大学 大学院新領域創成科学研究科 准教授 〈環境倫理・共生社会〉
- 2025.06.26 尾崎 達郎 花王株式会社 研究開発部門 バイオ・マテリアルサイエンス研究所 主任研究員
吉村 航 日本製鉄株式会社 技術開発本部 先端技術研究所 環境基盤研究部 主幹研究員
- 2025.07.03 前田 修二 佐賀市 政策推進部 バイオマス産業推進課 藻類産業推進室 室長
酒見 伸一 三菱化工機株式会社 取締役 監査等委員
- 2025.07.17 福島 のぞみ 本田技研工業株式会社 生産技術統括部 生産技術企画部 環境技術課 アシスタントチーフエンジニア
- 調整中 柳田 庸子 マーケティング・コンサルタント | アート・レンダリング・ディレクター 〈アート思考・マーケティング〉
- 調整中 方 健太郎 Exa Innovation Studio, Inc. Co-Founder 〈新規事業開発・グローバル市場〉
- 2025.06-09 提案創出ワークショップ



出典：ちとせ研究所



フィールドワーク

できるだけ参加を推奨するが任意

- 2025.08.24-29 海外フィールドワーク in マレーシア・ブルネイ
CHITOSE Carbon Capture Central (C4) ちとせグループの世界最大規模の微細藻類生産設備 ほか

提案・発表

- 2025.09-11 アイデアのブラッシュアップ・検証
- 2025.11 提案ピッチ
- 2026.02 成果発表・シンポジウム

2024 年度〈前期〉に実施した講義

後期からの受講者はアーカイブ映像を視聴いただきます

オリエンテーション 藤田 朋宏 ちとせグループ Founder & Chief Executive Officer
ウェルカムメッセージ

第1回 講義 星野 孝仁 ちとせグループ 執行役員 Chief BioEngineer
微細藻類の産業利用に向けて

第2回 講義 五十嵐 圭日子 東京大学 大学院農学生命科学研究科 教授
地球医への道：プラネタリーヘルス（地球の健康）を守るための農学

第3回 講義 田辺 雄彦 国立環境研究所 生物多様性領域 主幹研究員
多様な藻類を収集する、保存する、利用する

第4回 講義 岡田 茂 東京大学 大学院農学生命科学研究科 教授
エネルギー資源としての微細藻類

第5回 講義 内田 まほろ JR 東日本文化創造財団 TAKANAWA GATEWAY CITY 文化創造準備室長
環境と人の幸せとデザイン

第6回 講義 永野 友子 富士通株式会社 Global Solution Business Group Strategic Planning Unit Manager
SX・サステナビリティ経営 〜ネットゼロ実現をめざし DX から SX への実践〜

第7回 講義 久保田 泉 国立環境研究所 社会システム領域 主幹研究員
気候危機をめぐる動向と法政策の役割

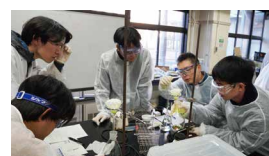
第8回 講義 笠原 堅 ちとせグループ 執行役員 Chief Innovation Officer
〜複雑な社会課題を複雑なまま捉え、複合的に答えを出す〜 藻類バイオマスの用途開発から考える「産業のバイオ化」

第9回 講義 小口 希 株式会社資生堂 ブランド価値開発研究所サステナ開発推進室 サステナ処方・原料グループ グループマネージャー
藻類バイオマス活用の化粧品原料開発について

第10回 講義 福井 裕美子 武蔵塗料ホールディングス株式会社 代表取締役社長
藻類を活用した塗料の未来を描く



出典：一般社団法人日本微細藻類技術協会



前期のフィールドワークやハンズオン実習
の様子は note からご覧ください！

お問い合わせ

東京大学 大学院農学生命科学研究科・農学部 One Earth Guardians 育成プログラム事務局
Address: 〒113-8657 東京都文京区弥生 1-1-1
Email: office@one-earth-g.a.u-tokyo.ac.jp



Web サイト



note



Instagram

共生型新産業創出コロキウムは、国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）助成事業として実施しています

協力：ちとせグループ